

おばあちゃん いつもありがとう

大園トミエさん 竹ほうきをプレゼント

12月7日、船木在住の大園トミエさん（90歳）が、年末年始に向けて、町内の学校で清掃活動に役立ててほしいと竹ほうき220本を寄贈されました。

大園さんは、これまでも多くの竹ほうきを学校に寄贈されています。子どもたちは、頂いた竹ほうきを大切に使い、自分たちの学舎を一生懸命に清掃しています。

大園さんが作る竹ほうきは、材料の調達から全て手作りです。



福満隆徳教育長へほうきを寄贈する大園トミエさん（右）

学校で活用してください

マルイ農協 園芸用肥料を寄贈

出水市平和町のマルイ農業協同組合が創立50周年記念を迎え、記念事業の取り組みとして、学校で活用してほしいと、11月26日に町教育委員会に園芸用肥料と折り畳み式テント2張を寄贈されました。

園芸用肥料は、町内18校の小中学校で花壇などの肥料として配られ、テントは学校行事などでの貸出用として活用されます。



福満隆徳教育長へ園芸肥料を寄贈するマルイ農業協同組合の高松智興代表理事組合長（左）

実太り品質上々 色鮮やかに

ハウスキンカン ハサミ入れ式

12月3日、さつま農協ハウスキンカン部会（福岡美治郎会長ほか24人）による平成19年産ハウスキンカンハサミ入れ式が、池之野俊一さんのハウス（新生地区）で開催され、生産者らが鮮やかに色づいた実を収穫しました。

収穫は3月頃まで続き、東京や大阪、名古屋を中心に出荷されます。

今年は、生産者の摘果や灌水作業が徹底され糖度の高い大玉のキンカンに仕上がっています。部会では販売量で52トン（前年比14%）、販売額は4千2百万円（前年比119%）程度を見込んでいます。



収穫を祝いハサミを入れる生産者ら